

NISEの情報普及活動

セミナー等を通じた情報普及

特別支援教育推進セミナー

全国を地区ブロックに分け、ブロック内の特別支援教育の理解啓発を図るための特別支援教育推進セミナーを年間3回開催します。各地域の課題や必要としている情報を把握し、各関係団体等と連携して、特別支援教育等に関する有益な情報を提供し、ブロック内の交流促進や関係構築を図ります。

研究所セミナー

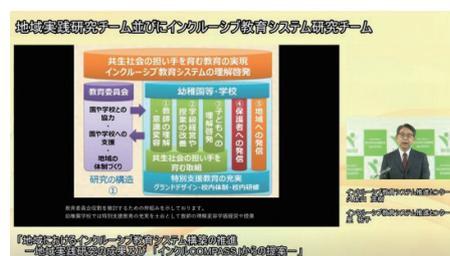
研究所で実施した研究や特別支援教育の重要課題について、国の内外の研究者を招聘したシンポジウム及び講演等を行います。

期 日：令和4年2月4日(金)～2月5日(土)

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター
(東京都渋谷区)



研究所セミナーの様子（令和元年2月撮影）



研究所セミナー（オンライン）の様子（令和2年度）

※新型コロナウイルス感染症対応のため、開催期日、会場、開催方法を変更する場合があります。

詳しくはこちら→

NISE WEBサイト > 研究所セミナー

https://www.nise.go.jp/nc/training_seminar/special_seminar



世界自閉症啓発デー関連事業

毎年4月2日は国連で定められた世界自閉症啓発デーです。世界自閉症啓発デーに関連するイベント等を関係機関との共催で毎年開催しています。

詳しくはこちら→

世界自閉症啓発デー公式サイト

<http://www.worldautismawarenessday.jp/htdocs/>

WEBサイトを通じた情報普及

NISEでは、特別支援教育全般に関する情報をはじめ、インクルーシブ教育システム構築に関する情報、発達障害に関する情報、教材や支援機器の実践事例等、様々なニーズに応じた形でWEBサイトを通じて用意しており、特別支援教育の関係者はもちろん、一般の方を対象とした情報提供を行っています。

発達障害教育推進センター WEBサイト

発達障害教育推進センターは、全ての国民が発達障害を理解し、共に手を携える共生社会を目指した理解啓発を目的として、WEBサイト等を通じて広く情報普及活動に取り組んでいます。また、全国の教育関係機関や国立障害者リハビリテーションセンター発達障害情報・支援センター等と連携した取組も進めています。

以下のような情報を提供しています。

◆ WEBサイトを通じて提供している情報の主な内容

＜発達障害のある子供について＞

- ・ 基本的な理解、対応や支援
- ・ 発達障害に関するQ & A
- ・ 関連する研究
- ・ イベントや研修会等
- ・ 講義コンテンツ（※）
- ・ 教材・教具や支援ツール等
- ・ 国の動向や施策・法令

※コンテンツの一部は、YouTubeでも公開しています。<https://www.youtube.com/user/NISEchannel>



詳しくはこちら→

発達障害教育推進センター WEBサイト

<http://cpedd.nise.go.jp/>



インクルーシブ教育システム推進センター WEBサイト

インクルーシブ教育システム推進センターのWEBサイトでは、インクルーシブ教育システム構築を一層推進するために、本センターが取り組んでいる業務について情報提供をしています。

◆ WEBサイトを通じて提供している情報の主な内容

- ・ インクルーシブ教育システムに関する基礎知識
- ・ 地域支援事業の推進
- ・ 諸外国の最新情報の収集と国際交流
- ・ インクルDBの活用推進



詳しくはこちら→

インクルーシブ教育システム推進センター WEBサイト

https://www.nise.go.jp/nc/about_nise/inclusive_center



特別支援教育教材ポータルサイト（支援教材ポータル）

平成25年8月、文部科学省が設置した「障害のある児童生徒の教材の充実に係る検討会」による報告において、国等の役割として、「障害の状態や特性に応じた教材や支援機器、指導方法、活用事例等に関する全国レベルで情報交換するためのデータベースの作成」が示されました。

これを受けて、NISEでは、教材・支援機器の活用に関する実践事例や関連情報を広く提供するために、「特別支援教育教材ポータルサイト」を、平成27年3月から運用しています。



詳しくはこちら→

特別支援教育教材ポータルサイト

<http://kyozai.nise.go.jp/>



研究所の展示室・演習室

発達障害教育推進センター展示室

発達障害に関する理解の促進、適切な対応や支援の充実に目的として、発達障害に関する基本的な理解、対応や支援に関するパネル展示、教材・教具や支援ツール、参考図書等の紹介を行っています。発達障害の特性を体験的に学ぶコーナーもあります。



教育支援機器等展示室【iライブラリー】

iライブラリーは、障害のある子供一人一人の教育的ニーズに応じた支援を実現する様々な教育支援機器やソフトウェアの展示室です。

iライブラリーでは、NISEが開発した教育支援機器やソフトウェアをはじめ、学校で利用可能な市販品についても障害種ごとにコーナを設け、説明パネル等を使ってわかりやすく紹介しています。



詳しくはこちら→

iライブラリー WEBサイト
<http://forum.nise.go.jp/ilibrary>



ICT活用実践演習室【あしたの教室（通称）】

あしたの教室（通称）では、GIGAスクール構想による1人1台のタブレット端末をはじめとするICT機器を活用した指導方法や、教室における合理的配慮の可能性を体験的に学ぶことができます。

この教室では、教員研修等で模擬授業等の演習（遠隔による配信を含む。）を行うことが可能です。研究所がこれらの体験的な学びを通して得られる知見を整理して発信することや、特別支援教育に役立つ基礎的研究活動の研究設備としての機能も期待されます。



図書室

NISEの図書室では、特別支援教育に関する国内外の図書等を収集・整理・保存し、閲覧、文献複写等のサービスを行っています。

特別支援教育の専門書を中心とする図書約80,000冊、学術雑誌等の逐次刊行物約2,000種類のほか、全国の特別支援教育関係機関が発行する研究・実践報告書など約30,000冊の資料を所蔵し、これらの蔵書目録をインターネット上で公開しています。

NISEの図書室はどなたでも利用できます。ご利用の際は、Webサイトの専用フォーム、メール又はFAXにて事前連絡をお願いします。

メール: a-tosho@nise.go.jp

FAX: 046-839-6939



特色ある所蔵資料

名称	内容
研修成果報告書	NISEが実施する特別支援教育専門研修の受講者が、修了時に約2ヶ月間の研修成果をまとめた研修レポートをはじめ、NISE創設以来の研修成果報告書を保管しています。
特別支援教育関係機関刊行物	文部科学省発行資料や、全国の特別支援教育関係機関が発行した研究・実践成果報告書等の刊行物を網羅的に収集し、保管しています。
辻村文庫	NISE初代所長である故・辻村泰男氏の旧蔵書のうち、ご遺族より寄贈していただいた特別支援教育関係資料約500冊を、「辻村文庫」として別置き、保管しています。

詳しくはこちら→

NISE WEBサイト > 図書室の利用

<https://www.nise.go.jp/nc/library>



研究所公開

NISEにある情報普及のための施設を見学できます。

体験型の展示を通し研究成果等を紹介しています。

会場：NISE



研究所公開の様子(令和元年11月撮影)

詳しくはこちら→

NISE WEBサイト > 研究所公開

https://www.nise.go.jp/nc/laboratory_release

